

## 諮 問 事 項 及 び 結 果

## 1 私立学校の廃止

各種学校 1 件

学 校 名	愛知英学院
所 在 地	名古屋市千種区今池五丁目 2 4 番地 7 号
申 請 者	学校法人 松永学園 理事長 <small>まつなが</small> 松永 <small>みつまさ</small> 充政
内 容	各種学校を廃止する。
結 果	可とする。

## 2 私立学校の目的変更

専修学校 2 件

学 校 名	愛知総合看護福祉専門学校
所 在 地	長久手市根嶽 <sup>ねたけ</sup> 1 2 1 6 番地
申 請 者	学校法人 吉田学園 理事長 <small>よしだ</small> 吉田 <small>はるこ</small> 治子
内 容	新 本校は教育基本法に則り、学校教育法、保健師助産師看護師法に基づき、保健又は看護に関する専門の知識及び技能を修得した職業倫理観の確立した有為な人材を育成することを目的とする。
	旧 本校は教育基本法に則り、学校教育法、保健師助産師看護師法、 <u>社会福祉士及び介護福祉士法</u> に基づき、保健又は看護、 <u>福祉</u> に関する専門の知識及び技能を修得した職業倫理観の確立した有為な人材を育成することを目的とする。
結 果	可とする。

学 校 名	じけいふくしほいく 慈恵福祉保育専門学校	
所 在 地	だいわちょうあぎなかのざり 岡崎市大和町字中切 1 番 9	
申 請 者	学校法人 さくら学園 理事長 岩瀬 せつ子	
内 容	新	本校は、教育基本法 <sup>1</sup> の精神に則り、学校教育法、社会福祉士及び介護福祉士法、児童福祉法、その他関係法令に従い、 <u>介護福祉士</u> 、 <u>保育士</u> に関する専門的知識、技術及び理論を修得させ、併せて教養と人間性豊かな人材を育成することを目的とする。
	旧	本校は、教育基本法 <sup>1</sup> の精神に則り、学校教育法、社会福祉士及び介護福祉士法、児童福祉法、その他関係法令に従い、 <u>介護福祉士</u> 、 <u>保育士</u> 及び <u>社会福祉士</u> に関する専門的知識、技術及び理論を修得させ、併せて教養と人間性豊かな人材を育成することを目的とする。
結 果	可とする。	

### 3 私立学校の総定員変更

各種学校 1 件

学 校 名	あいうえお 名古屋A I U E O国際学園				
所 在 地	なかじまちょう 名古屋市中村区中島町一丁目 4 5 番地				
計画提出者	学校法人 <sup>りょうくん</sup> 綾訓学園 理事長 <sup>かとう ぜんいち</sup> 加藤 善一				
内 容	学科名	昼夜区分	定員 (学級数)		
			新	旧	増減
	日本語 進学科	昼1部	84人 (5)	56人 (3)	28人 (2)
		昼2部	84人 (5)	56人 (3)	28人 (2)
	計		168人 (10)	112人 (6)	56人 (4)
結 果	可とする。				

## 審査事項及び結果

## 1 私立学校の設置計画

## (1) 専修学校 3件

〈令和3年4月開校予定〉

学 校 名	(仮称) F T Sビジネス専門学校					
所 在 地	名古屋市中区 <sup>たちばな</sup> 橋 一丁目7番33号					
計画提出者	(仮称) 学校法人 <sup>ふくとく</sup> 福德学園 設立代表者 <sup>とう どうとく</sup> 寶 道德					
内 容	課 程	学 科	昼夜区分	修業年限	入学定員 (学級数)	総 定 員 (学級数)
	商業実務 専門課程	経営実務科	昼	2年	20人 (1)	40人 (2)
		I Tビジネス 科			20人 (1)	40人 (2)
	計				40人 (2)	80人 (4)
結 果	計画を進めることは適当である。					

〈令和3年4月開校予定〉

学 校 名	(仮称) セブンティーン美容専門学校					
所 在 地	豊橋市 <sup>しんめいちょう</sup> 神明 町 47番地2					
計画提出者	(仮称) 学校法人 エイティーングローバル 設立代表者 <sup>かとう たけひこ</sup> 加藤 武彦					
内 容	課 程	学 科	昼夜区分	修業年限	入学定員 (学級数)	総 定 員 (学級数)
	衛 生 専門課程	美容科	昼	2年	40人 (1)	80人 (2)
			通信	3年	10人 (1)	30人 (3)
	計				50人 (2)	110人 (5)
結 果	計画を進めることは適当である。					

〈令和3年4月開校予定〉

学 校 名	(仮称) 田原福祉グローバル専門学校					
所 在 地	田原市田原町 <small>なかこうじ</small> 中小路1番地1					
計画提出者	社会福祉法人 <small>ふくじゅえん</small> 福寿園 理事長 <small>やまだ こうぞう</small> 山田 浩三					
内 容	課 程	学 科	昼夜区分	修業年限	入学定員 (学級数)	総 定 員 (学級数)
	教育・社会福祉 専 門 課 程	介護福祉 学 科	昼	2年	40人 (1)	80人 (2)
	文化・教養 専 門 課 程	日 本 語 学 科	昼	1.5年	12人 (1)	24人 (2)
				1年	36人 (2)	36人 (2)
	計				88人 (4)	140人 (6)
結 果	計画を進めることは適当である。					

(2) 各種学校 1件

〈令和3年4月開校予定〉

学 校 名	(仮称) 豊橋日本語学校				
所 在 地	豊橋市 <small>はっちょうどおり</small> 八町通一丁目18番地				
計画提出者	学校法人 <small>りち もり</small> 理知の杜 理事長 <small>むぎしま よしみつ</small> 麦島 善光				
内 容	学 科 名	昼夜区分	修 業 年 限	総 定 員 ( 学 級 数 )	
	進 学 コ ー ス (2年コース)	昼	2年	60人 (3)	
	進 学 コ ー ス (1年6月コース)		1年6か月	40人 (2)	
	計			100人 (5)	
結 果	計画を進めることは適当である。				

2 私立学校の収容定員変更計画

(1) 高等学校 2件

〈令和3年4月変更予定〉

学 校 名	大成高等学校					
所 在 地	一宮市 <sup>ちあきちようおやま だいふくでん</sup> 千秋町小山字大福田1878番地の2					
計画提出者	学校法人 愛知真和学園 理事長 <sup>あだち まこと</sup> 足立 誠					
内 容	区分	課程	学科名	入学定員 (学級数)	収容定員 (学級数)	男・女
	新定員	全日制 課 程	普通科	240人 (7)	720人 (21)	男女
	旧定員	全日制 課 程	普通科	210人 (6)	630人 (18)	男女
結 果	計画を進めることは適当である。					

〈令和3年4月変更予定〉

学 校 名	<sup>れいめい</sup> 愛知黎明高等学校					
所 在 地	弥富市 <sup>いなよし</sup> 稲吉二丁目52番地					
計画提出者	学校法人 <sup>あいせい</sup> 愛西学園 理事長 <sup>いのうえ たけし</sup> 井上 毅					
内 容	区分	課程	学科名	入学定員 (学級数)	収容定員 (学級数)	男・女
	新定員	全日制 課 程	普通科	160人 (4)	480人 (12)	男女
			看護科	80人 (2)	240人 (6)	
		専攻科看護科		80人 (2)	160人 (4)	
		計		320人 (8)	880人 (22)	
	旧定員	全日制 課 程	普通科	240人 (6)	720人 (18)	男女
			看護科	40人 (1)	120人 (3)	
		専攻科看護科		40人 (1)	80人 (2)	
計		320人 (8)	920人 (23)			
結 果	計画を進めることは適当である。					

## (2) 各種学校 2件

〈令和3年4月変更予定〉

学 校 名	河合塾名駅校					
所 在 地	名古屋市中村区 <sup>つばさちよう</sup> 椿町1番8号					
計画提出者	学校法人 河合塾 理事長 <sup>かわい</sup> 河合 <sup>ひでき</sup> 英樹					
内 容	学科名	昼夜区分	修業年限	定員 (学級数)		
				新	旧	増減
	大 学 受 験 科	昼 (午前部)	1年	1,350人 (27)	720人	1,180人
		昼 (午後部)		550人 (11)	(18)	(20)
	高卒認定 受 験 科	昼		200人 (4)	—	200人 (4)
計			2,100人 (42)	720人 (18)	1,380人 (24)	
結 果	計画を進めることは適当である。					

〈令和3年4月変更予定〉

学 校 名	各種学校アセアン日本語学校					
所 在 地	名古屋市中区 <sup>なかくちよだ</sup> 千代田四丁目12番31号					
計画提出者	学校法人 <sup>ほった</sup> 堀田学園 理事長 <sup>ほった</sup> 堀田 <sup>ひろやす</sup> 博泰					
内 容	学科名	昼夜区分	修業年限	定員 (学級数)		
				新	旧	増減
	日 本 語 学 科	昼1部	2年 1年6か月	100人 (5)	60人 (3)	40人 (2)
		昼2部		50人 (3)	40人 (2)	10人 (1)
	計			150人 (8)	100人 (5)	50人 (3)
結 果	計画を進めることは適当である。					